

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理基礎論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	心理実習室
担 当 教 員	中村 介	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では前期「社会学と社会システム」の学習内容を前提として、さらに詳細な学習を行う。社会学的な視点から、医療・心理に関わる社会的諸問題について理解を深めていく。						
《成績評価の方法と基準》						
学生便覧の「試験規定(成績評価基準)」に準拠し、期末試験(70%)・出席状況(20%)・授業態度等(10%)という基準で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。 パワーポイント(PPT)を併用して、適宜資料を配布する。						
《授業外における学習方法》						
前期の「社会学と社会システム」の内容から、もう一步踏み込んだ社会学の理論や研究事例に関する授業を行う。 教科書の内容を踏まえた上で、社会的な諸問題について身近に捉え、考えるようにする。						
《履修に当たっての留意点》						
コミュニケーションペーパーやディスカッションなどのグループワークを通じて、自分の考えを言語化することを重視した授業になります。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学がどのような学問なのか概ね説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	イントロダクション、序章(教科書pp.1～8)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	「少子高齢化」現象に関する問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター1「出生」前半部分(教科書pp.11～25)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	「少子高齢化」現象に関する問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター1「出生」後半部分(教科書pp.26～39)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	「教育格差」に関する問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター2「学ぶ／教える」前半部分(教科書pp.41～56)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	「教育格差」に関する問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター2「学ぶ／教える」後半部分(教科書pp.57～72)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	「労働環境」に関する問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター3「働く」前半部分(教科書pp.73～91)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	「労働環境」に関する問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター3「働く」後半部分(教科書pp.92～108)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代の「結婚」や「家族」のあり方について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター4「結婚・家族」前半部分(教科書pp.109～123)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代の「結婚」や「家族」のあり方について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター4「結婚・家族」後半部分(教科書pp.124～139)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	「医療技術」や「ケア」に関する問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター5「病い・老い」前半部分(教科書pp.141～157)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	「医療技術」や「ケア」に関する問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター5「病い・老い」後半部分(教科書pp.158～171)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	人の「死」をテーマにした社会学的研究について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター6「死」前半部分(教科書pp.173～185)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	人の「死」をテーマにした社会学的研究について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター6「死」後半部分(教科書pp.186～198)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	「科学」と「社会」の関係性について概ね説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター7「科学・学問」(教科書pp.199～228)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの中で特に気になったテーマについて説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。
		各コマにおける授業予定	総復習、終章(教科書pp.229～236)		